

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

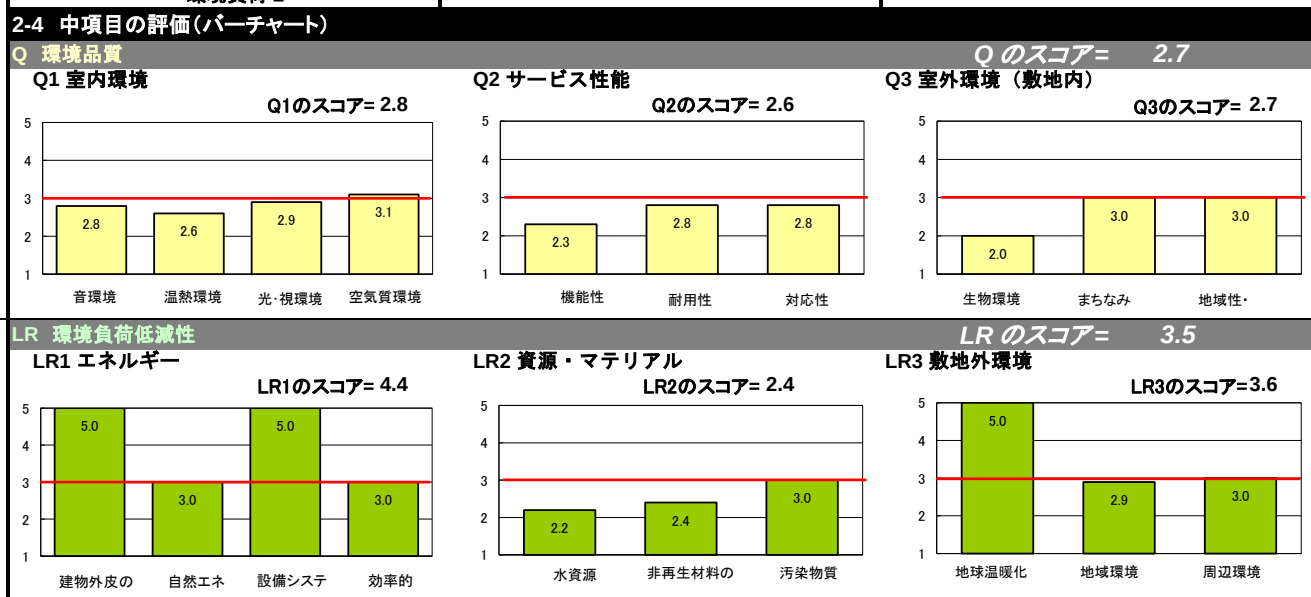
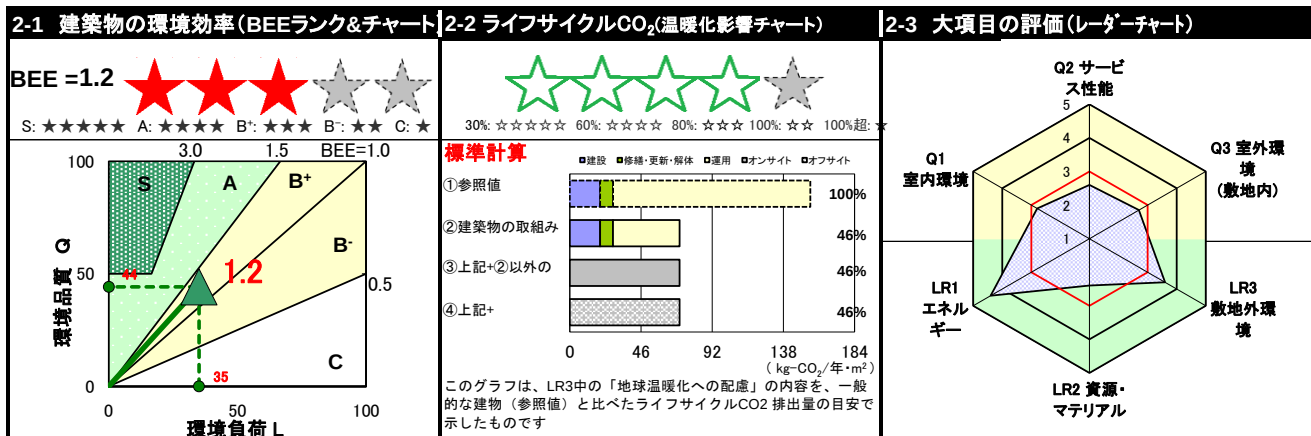
[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市南区西荒神町PJ新築	階数	地上13F
建設地	広島県広島市南区西荒神町1-4-1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	148 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年1月6日
敷地面積	785 m ²	作成者	積水ハウス株式会社 西日本特建支店 一級建
建築面積	413 m ²	確認日	
延床面積	3,717 m ²	確認者	



ださい



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.3		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 2.5	スコア = 2.9
設計の計画段階に配慮した事項 断熱等性能等級で等級4を超えるレベルを取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。// [BEI][BEIm] = 0.65 // ライフサイクルCO₂排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 耐用年数の長い内装仕上げ材及び給排水配管材を使用し、耐用性の向上に配慮した。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される